

Expression of Prayer: Wishes of the people in Tango

特別展

祈りのカタチ



重要文化財
絹本着色紅玻璃阿彌陀像
(成相寺藏・京都国立博物館寄託)
※10/22～11/20の期間限定展示

[開館時間] 午前9時～午後4時30分

- *10月22日(土)・29日(土)、11月3日(木・祝)～5日(土)は午後9時まで開館
- *10月22日～11月7日は当館周辺のライトアップを実施

[休館日] 毎週月曜日

[入館料] 大人250円 小人70円(団体割引あり)

- *11月3日(木・祝)～5日(土)、19日(土)、20日(日)は関西文化の日のため入館無料
- *65歳以上の方、障害者手帳をお持ちの方とその介護者は無料
- *「きょうと子育て応援パスポート」が利用可能

最新情報はこちらをチェック！ 〒629-2234
京都府宮津市字国分小字天王山611-1
TEL 0772-27-0230 FAX 0772-27-0020
HP <http://www.kyoto-be.ne.jp/tango-m/>

ふるさとミュージアム丹後
(京都府立丹後郷土資料館)
海の京都

丹後に生きた
人々の願い

2022年
10月22日(土)
▶ 12月11日(日)

特別展

祈りのカタチ

— 丹後に生きた
人々の願い —

新型コロナウイルス感染症
によるパンデミック（世界的
大流行）により、各地で感染
終息へ向けたさまざまな祈り
がおこなわれています。

古来、祈りは、寺社でよく
おこなわれる疫病退散や厄除
の祈願等の行事だけでなく、
日々の生活の様々な場面でお
こなわれてきました。それら
は、祭祀遺物や神像、絵画な
どさまざまなカタチで伝えら
れています。

この展覧会では、縄文時代
から現代に至る祭祀や信仰に
かかわる地域ゆかりの貴重な
文化財の展示を通して、そこ
に込められた丹後の人々の祈
りを読み解きます。



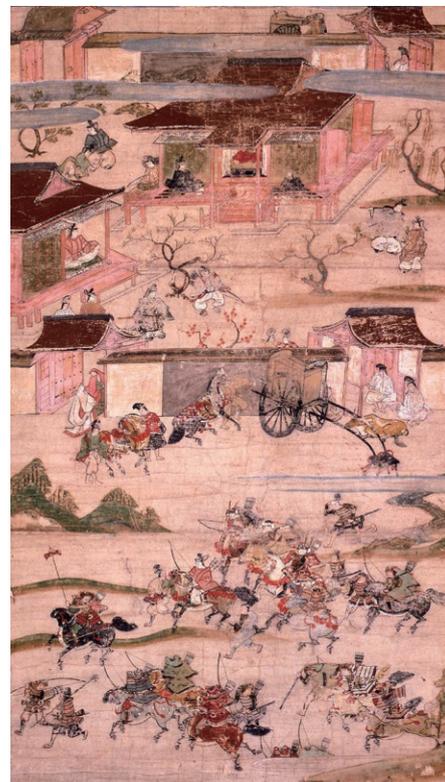
①



②



③



④

- ① 重要文化財 袈裟褌文銅鐸
(与謝野町・梅林寺蔵、京都国立博物館寄託)
- ② 重要文化財 木造女神坐像 (与謝野町・板列八幡神社蔵)
- ③ 聖観音懸仏 (京丹後市・上山寺旧蔵、奈良国立博物館蔵)
- ④ 京都府指定文化財 紙本著色清園寺縁起のうち第1幅
(福知山市・清園寺蔵、京都国立博物館寄託)

※文化財保護のため会期中に一部展示替があります。詳しくは当館ホームページをご確認ください。

関連イベント

文化財講座

- 11月 5日 (土) 19:00～ 「古代丹後の祈りと信仰」
講師：菱田 哲郎氏 (京都府立大学文学部教授)
- 11月 19日 (土) 11:30～ 「丹後の仏教文化」
講師：若杉 準治氏 (京都国立博物館名誉館員)

京都府域展開アートプロジェクト「ALTERNATIVE KYOTO —もうひとつの京都—Artspace of the light」 in 宮津 天橋立

会期：9月23日 (金・祝)～10月23日 (日) 18:00～21:00
 場所：天橋立公園内小天橋広場／元伊勢 籠神社／天橋立公園内
 主催：「海の京都」天橋立地区協議会／京都府
 ※入場無料。金土日祝のみ開催。詳細は下記特設ウェブサイト
 をご覧ください。
<https://2022.alternative-kyoto.jp/exhibition/miyazu/>
 ※特別展期間中は、当館にて京都府域展開アートプロジェクト
 のこれまでの活動に関する映像展示を実施します。

銅鐸铸造体験

11月3日 (木・祝) ①10:00～11:30 ②13:30～15:00
 ※体験無料。先着順。各回20名程度。時間内に随時受付。

アクセス

京都丹後鉄道宮豊線「天橋立駅」または「岩滝口駅」から
 丹海バス伊根方面行き「丹後郷土資料館」下車または「国分」
 下車徒歩5分「与謝天橋立IC」から車で10分



心を、うごかそう。
Art Moves Us All.

